

【意見の概要とそれに対する市の考え方】

No	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	引きこもりの人の実態把握がされていない。社会人になってからの転入等は実情が知られていないのではないだろうか。	引きこもりの人の実態把握は、難しい現状にありますが、この自殺対策検討委員会を通じて、関係機関等の連携を強化し、情報共有を密にしながら、実態把握に努めたいと思います。
2	子どもの時からよい食や運動習慣を身につけることは大事である。自殺の予防のために、しっかりとした食べ物で身体の細胞を元気にし、適度な運動で燃焼し、健康体にもっていくよう自分の努力と周りの協力が必要である。	自殺予防と共に、子どもたちの健全な発育発達を促すことは重要であり、そのためには、健康の基本である「休養」「運動」「栄養」の必要性の周知をさらに図っていきたいと思います。
3	「第1章の1 計画策定の趣旨」について、計画の趣旨がわかりにくく、文章の整理が必要である。	前段の文章は、国や県を含めた現状であり、市にも期待されることであると認識しています。策定の経緯も含まれていることから、「計画策定の経緯と趣旨」と変更させていただきます。